



アドビシステムズ株式会社  
141-0032 品川区大崎 1-11-2  
ゲートシティ大崎イーストタワー 19F

## アドビシステムズ社、新しい Digital Publishing Suite を発表

**新しいビューワー技術とホステッドサービスにより、デスクトップ、タブレット機器、モバイルマーケットプレイスへのコンテンツ作成と展開を根本的に変革**

### 【2010年10月25日】

米国カリフォルニア州ロサンゼルス ADOBE MAX 2010 発 (2010年10月25日) – Adobe Systems Incorporated (Nasdaq:ADBE) (本社：米国カリフォルニア州サンノゼ、以下アドビシステムズ社) は、同社の世界的カンファレンスである MAX において Adobe® Digital Publishing Suite を発表しました。Digital Publishing Suite は、デジタルコンテンツを作成、パブリッシュ、最適化し、コンテンツ販売企業や主要な携帯端末向けのマーケットプレイスを通じた消費者への販売を行うことのできる、パッケージ化されたホステッドサービスとビューワー技術のセットです。Adobe Creative Suite® と Adobe InDesign® CS5 ソフトウェアを基盤として構築され、パブリッシャーのブランドを冠した画期的な読書体験の設計と配信を、柔軟な商業化モデルと詳細な解析レポートのサポートと合わせて提供します。

パブリッシャーは InDesign CS5、PDF、HTML5、Digital Publishing Suite を使用し、効率よく InDesign で様々な様式に対応したレイアウト、また新たな水準のインタラクティブな機能を直接ネイティブに作成し、デジタルコンテンツを配信および収益化することができます。さらに、編集内容や広告コンテンツを最適化することによって完全にエンドツーエンドのデジタルパブリッシングワークフローを実現します。

アドビシステムズ社 Creative and Interactive Solutions 部門ゼネラルマネージャー兼シニアバイスプレジデントであるデービッドワドワニ (David Wadhvani) は、「パブリッシング業界は大きな変革のさなかにあり、またパブリッシャーが新しいモバイルハードウェアプラットフォームをターゲットとすることに伴い、アドビシステムズ社には編集および広告に関して新しい時代のイノベーションが求められています。InDesign CS5 のワークフローと Digital Publishing Suite の各サービスを活用することにより、プロフェッショナルなパブリッシャーは新しいクラスの画期的なデジタル雑誌をデザインおよび商業化し、高付加価値の購入顧客や広告出稿企業を惹き付けるさらにリッチでダイナミックな読書体験を作り出すことができます」と述べています。

Digital Publishing Suite の正式発表は、Adobe MAX 2010 において本日 9:30AM (太平洋時間) からケビンリンチ (Kevin Lynch) CTO の基調講演の中で行われます。基調講演のライブストリーミング視聴は MAX 2010 の Web サイト <[www.max.adobe.com/online/](http://www.max.adobe.com/online/)> よりお申し込みください。

Digital Publishing Suite には以下のエンタープライズ レベルのサービスとビューワー技術が含まれています。

- Digital Publishing Suite は Adobe Content Viewers for Adobe AIR® と iOS をサポートしているため、Blackberry PlayBook、Samsung Galaxy、Apple iPad、および近く市販が期待されている Android ベースのタブレット機器においてパブリッシャーのブランドを冠した、魅力的な読書体験を実現します。読書に直接関係しない部分が最小限に抑えられていること、ズームアウトした「ブラウズモード」などの新しいナビゲーション機能、および縦横両方で可能なアクセスなどにより、読者は新たな手法を通じて楽しくコンテンツを閲覧することができます。
- Production Service：記事を InDesign CS5 から直感的なホステッド サービスへ直接アップロードし、パブリッシャーはそこでコラボレーションに基づくデザイン、コンテンツを正しい順に最終的に組み立て、号や記事のメタデータ追加、デスクトップやタブレット機器で表示される最終的な形態による号全体のプレビューなどを行えます。Production Service は PDF と HTML5 を含む多様なファイルフォーマットに対応しています。
- Distribution Service：幅広い読者のリーチとアクセスを実現するため、デジタルコンテンツをさまざまな主要タブレット機器やデスクトップ機器にわたって保存、ホスティング、配信します。パブリッシャーはコンテンツライブラリーダッシュボード内で、メタデータの作成やアーカイブ化など、コンテンツを管理することができます。雑誌の新しい号がダウンロード購入可能になったときには、コンテンツビューワー内で円滑に読者に通知することができます。
- E-commerce Service：コンテンツ販売企業のプラットフォームや Blackberry App World、Android Market、Google Apps Marketplace、Apple App Store などの主要なモバイル マーケットプレイスを通じ、コンテンツを直接収益化する機能による柔軟な支払いやマーチャンダイジング モデルを活用することができます。パブリッシャーは印刷媒体とデジタルコンテンツのバンドルなど高付加価値のマーチャンダイジング プログラムを作成でき、読者は機器の雑誌アプリケーション内からシームレスにコンテンツを購入することが可能です。パブリッシャーの e- コマースの相互運用が直接サポートされているため、読者はコンテンツを 1 度購入すればデスクトップでもタブレット機器でも読むことができます。
- Analytics Service：オムニチャアの Adobe SiteCatalyst® が提供する高機能のオンライン解析を使用し、顧客に関する貴重な洞察を取得してコンテンツを最適化すると共に、広告による収益をさらに拡大することができます。パブリッシャーは事前に構築したダッシュボードにホステッド パブリッシング ワークフロー内から直接アクセスし、広告の合計ビュー数、号のダウンロードと購入に関する指標値、ビデオなど双方向コンテンツの利用状況などの広告や読者に関する主要なデータを確認できます。読者のプロフィールに関する価値あるデータによって従来のオフラインの POS データを補足し、個々の読者に対するより包括的な理解を得られます。ドリルダウンレポートや解析の利用には、別途 Adobe SiteCatalyst への加入が必要です。また、パブリッシャーごとの目的に合わせ、カスタマイズされたダッシュボードやレポートの作成にも対応しています。

アドビ システムズ社はすでに、様々なデジタル雑誌の制作と収益化のため、Condé Nast や Martha Stewart Living Omnimedia, Inc. をはじめとする世界最大級のパブリッシャーとの協力を進めています。

Condé Nast の CTO であるジョー サイモン (Joe Simon) 氏は、「WIRED 誌と The New Yorker 誌でのパイオニア的成果を通じ、アドビ システムズ社は新しく登場するハードウェアプラットフォームを活用した、またデジタルフォーマットにおいても弊社の雑誌を際立った存在とし、広告出稿企業を惹き付けるとともに読者との関わりを維持することができ、新しい一連のワークフローとツールを提供することができました。パブリッシング ビジネスに携わることがこれほどエキサイティングだった時代はかつてありません」と述べています。

Martha Stewart Living Omnimedia 社のチーフ クリエイティブ アンド エディトリアル ディレクターであるガイル タウニー (Gael Towney) 氏は、「アドビ システムズ社は、デザイナー、編集者、コンテンツ制作者としての我々の需要の要望に応えてくれました。それは、Martha Stewart Living の次刊号をこれまでにない画期的なものにするだけでなく、雑誌出版社すべてにとって、価値あるものになることでしょう」と述べています。

Digital Publishing Suite に関するその他の資料は <<http://adobe.com/digitalpublishing>> と Digital Publishing ブログ <<http://blogs.adobe.com/digitalpublishing>> をご覧ください。開発チームのツイッターは <<http://twitter.com/adobedigitalpub>> をご覧ください。(英語)

### **価格と提供予定**

Digital Publishing Suite は Professional と Enterprise の 2 つのエディションとして 2011 年第 2 四半期に提供される予定です。Professional Edition の価格は月額 699 ドルと、使用ボリュームに基づく 1 号あたりの料金を合算したものになる予定です。Professional Edition の料金設定により、パブリッシャーは、Digital Publishing Suite へのアクセスとパブリッシャーが発行するすべての雑誌および出版物を対象としたアプリケーション作成が可能になります。Enterprise Edition は契約企業ごとに多年度契約を締結する形で提供され、購読者管理、印刷需要の充足、e- コマースなどバックエンドのパブリッシング サービスと統合するための API へのアクセスが含まれます。また、契約企業ごとのプロフェッショナル サービスも提供されます。

Digital Publishing Suite の一般向け提供開始に先立って商用アプリケーションの展開と販売を希望される場合は、Adobe Digital Magazine Publishing Prerelease Program <<http://www.adobe.com/beta>> への参加をご検討ください。

InDesign CS5 を対象とするデジタル パブリッシング技術のプレビュー版が Adobe Labs <<http://labs.adobe.com/technologies/digitalpublishing>> (英語) にて提供されています。

### **アドビ システムズ社について**

アドビ システムズ社は、時間や場所、利用するメディアや機器を問わず、あらゆるユーザーの、アイデアや情報との関わり方に変革をもたらしています。アドビ システムズ 株式会社はその日本法人です。同社に関する詳細な情報は、Web サイトに掲載されています。